

第8回水の郷シンポジウム

同時開催

全国湧水保全フォーラムプレ大会

私たちの生命を育み、暮らしになくてはならない水。地域の文化や産業など、すべての源である水。この水への関心を高め、水環境保全活動への取り組みにつなげるため、「水の郷シンポジウム」を開催します。

また、平成28年度開催予定の全国湧水保全フォーラムプレ大会として、山形県遊佐町と岩手県大槌町の湧水保全の取り組みを発表します。

開催日●10月24日(土) 午後1時～午後3時45分

会場●美郷町公民館ホール

主催●美郷町・美郷町湧水保全フォーラム実行委員会

【日 程】

13:00 開場

13:20 開会

水環境マイスター養成講座修了証書授与

13:30 基調講演

「最近の水事情について」

～水環境基本法から国内の個別事案まで～
国土交通省水管理・国土保全局河川環境課
河川環境保全調整官 堂蘭 俊多 氏

14:20 湧水保全取組発表

「イバラトミヨの体長測定から見えてくること」

山形県立遊佐高等学校2学年 イバラトミヨ班

「イバラトミヨは子どもたちの“愛”を育む」

山形県鳥海山“おもしろ自然塾”推進協議会

会長 鈴木 康之 氏

「震災復興と大槌イトヨ」

～人も水も魚も大事な資源～

岩手県大槌町議会事務局 佐々木 健 氏

15:00 水環境学習取組発表

仙南小学校4年生

美郷中学校総合科学部

15:45 閉会

堂蘭 俊多 氏

昭和42年生まれ。旧建設省、現国土交通省で、主に河川の仕事に従事。これまで、日本を始め各河川の現場で、洪水や濁水の対応や水質浄化、地下水流の把握、地域の歴史・文化を生かした水辺利用などを経験。



鈴木 康之 氏

昭和28年生まれ。鳥海山“おもしろ自然塾”推進協議会会長。月光川の魚出版会会員。山形県立遊佐高等学校総合学習非常勤講師。希少野生動植物種保存推進員（環境省）。地元の遊佐高校と他小学校5校で総合学習の川の地域講師として授業を担当。



佐々木 健 氏

昭和32年生まれ。震災直後の平成23年4月から岩手県大槌町生涯学習課長、平成27年4月から町議会事務局長を務める。淡水型イトヨを始め、自然や歴史にも目を向けた文化復興に取り組んでいる。生き物文化誌学会評議員。



問い合わせ◎町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903

平成27年度 秋田大学音楽教育研究室 学生によるコンサート

美郷フェスタにおいて、秋田大学生によるコンサートを行います。ぜひご鑑賞ください。

日時●10月24日(土)

午前11時40分～午後0時30分(予定)

会場●美郷町公民館ホール

【プログラム】

■ピアノ「愛の夢 第3番」 作曲：リスト

■合唱「花は咲く」

ほか

問い合わせ◎町教育委員会 教育推進課 ☎0187(84)1112

教育委員会の 事務事業の 点検・評価を 行いました

美 郷町教育委員会では「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、外部評価委員会の意見を取り入れながら教育委員会の事務事業の執行状況について点検および評価する取り組みを行っています。

このたび、平成26年度の事務事業について、評価がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

評価の方法

はじめに教育委員会内の所管課が評価シートを作成し、内部による評価を行います。この評価内容について、町民や学識経験者で構成された「美郷町教育委員会外部評価委員会」より客観的な検証と改善に対する助言等をいただき、総合評価を行います。評価結果は町議会へ報告し、広報紙やホームページで公表します。

評価結果の概要

1 必要性について

(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)

十分必要
26事業(66.7%)

概ね必要
13事業(33.3%)

※「不必要」はなし

2 有効性について

(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)

十分寄与する
32事業(82.1%)

概ね寄与する
7事業(17.9%)

※「あまり寄与していない」はなし

3 経済・効率性について

(事務効率化、コスト削減しているか。)

十分できている
24事業(61.5%)

できている
15事業(38.5%)

※「できていない」はなし

4 目標達成度について

(計画通りに目標を達成できたか。)

達成できている
23事業(59.0%)

概ね達成できている
16事業(41.0%)

※「達成できていない」はなし

【事業の方向性】

さらに重点化する	見直しのうえ継続する	事業の縮小を検討する	休止、廃止を検討する
33事業 (84.6%)	5事業 (12.8%)	—	1事業※ (2.6%)

※事業完了

【総合評価】

A	B	C	D
優れた取組が多く、十分成果が上がっている	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	成果が十分に上がっており、改善の余地が多い	成果がほとんど上がっており、抜本的な見直しが必要
27事業(69.2%)	12事業(30.8%)	—	—

総合評価では、すべての事業において「A」または「B」となり、『優れた取り組みがあり、成果が上がっている』と評価されました。

評価結果の総括

平成26年度に取り組んだ重点的な施策としては、「豊かな人間性を育み美郷町の将来を担う人間の育成」を目指した家庭教育・乳幼児教育・学校教育の推進、社会教育中期推進計画に基づいた社会教育の展開、文化財の整備保存および活用などが挙げられます。

これらについて、外部評価委員会においておおむね良好な事業執行であると評価されたことは、多岐に渡る住民ニーズに対応し、適正な業務執行が行われてきたものと考えられます。

一方で、関係機関との連携を強化し、多くの住民に有効性がある事業を展開すること、子ども達を取り巻く環境の安全確保、継続的な事業でも改善・向上する姿勢を忘れないなど、より充実した事業となるよう改善が必要との指摘もありました。

今後もこの点検・評価システムを活用し、『豊かな活力を生み育むまち』を目指して、計画的、効率的に教育行政の推進に努めていきます。

■報告書は町ホームページでご覧いただけます。

担当課	事務事業名	昨年度評価	今年度評価	担当課	事務事業名	昨年度評価	今年度評価	担当課	事務事業名	昨年度評価	今年度評価	
教育総務課	看護師配置事業	A	A	生涯学習課	ALT招致事業	A	A	生涯学習課	芸術鑑賞事業	B	A	
	一時保育事業	A	A		教育推進課	子どもの感性・創造力育成事業	A		A	芸術文化活動事業	A	A
	放課後児童健全育成事業	A	A		国民文化祭開催事業	B	A		成人式事業	B	A	
	子育て支援事業	A	A		民俗資料館施設整備事業	B	B		学習サークル支援事業	B	B	
	スクールバス運行事業	A	A		歴史文化事業	B	B		芸術文化団体支援事業	B	B	
	就学援助事業	A	A		後三年合戦関連遺跡発掘事業	B	B		学習成果発表事業	B	A	
	奨学金事業	A	A		屋内球技場施設整備事業	—	A		ブックスタート事業	A	A	
	不審者対策事業	A	A		青少年健全育成対策事業	B	B		文化財保護事業	A	A	
	小学校施設環境整備事業	A	A		家庭教育事業	B	B		ニュースポーツ教室等事業	A	A	
	中学校施設環境整備事業	—	A		青少年教育事業	B	B		冬期スポーツ教室事業	A	A	
	官学連携事業	A	A		成人教育事業	B	B		少年スポーツ振興事業	A	A	
教育推進課	学校生活支援員配置事業	A	A	高齢者教育事業	B	A	町民スポーツ大会事業	B	B			
	学力定着度調査	A	A	伝統行事等伝承事業	A	B	スポーツ普及活動支援事業	B	B			

事務事業の点検・評価に関するご意見・お問い合わせ先 ● 町教育委員会 教育総務課 教育総務班 ☎0187(84)4914